測点情報エラーフラグ

(更新日:平成22年9月9日)

フラグ	フラグ説明	データの状態
空白		QC前のデータ
0	エラーなし	QC後のデータ データとして採用
1		QC後のデータ データとして採用
2		QC後のデータ データとして採用
3	国コード異常、機関コード異常、コールサイン異常 航海番号異常、プロジェクトコード異常	QC後のデータ データとして採用
4	気象データ異常	QC後のデータ データとして採用
5	プラットフォーム不明、測点位置(秒)、観測時間(秒)の異常	QC後のデータ データとして採用
6	船速異常、測点時間前後異常、データ単位異常	QC後のデータ データとして採用
7	測点位置(度分)、観測時間(年月日、時分)の値異常	QC後のデータ データとして採用
8	岸線に隣接	QC後のデータ データとして採用
9	完全陸域	QC後のデータ データとして採用